費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（費用進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
会計基準第81第３項による振替額		—	—（会計基準第81第３項による振替額は無い）
合　　計		—	

③　25年度交付分　（単位：円）

区　　分		金　　額	内　　訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	2,194,054,269	①　業務達成基準を採用した業務：退職一時金及び基金業務 ②　退職一時金に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：110,747,720 ③　基金事業に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：2,134,125,522 イ）自己収入に係る収益計上額：50,818,973 ウ）固定資産の取得額：45,248,616 ④　運営費交付金の振替額の積算根拠 年度計画のうち、業務が終了していない部分を除き運営費交付金債務を収益化
	資産見返運営費交付金	45,248,616	
	資本剰余金	—	
	計	2,239,302,885	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	6,381,397,956	①　期間進行基準を採用した業務：青少年教育事業及び管理業務 ②　当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：8,131,500,665 イ）自己収入に係る収益計上額：1,750,015,993 ウ）固定資産の取得額：126,070,696 ③　運営費交付金の振替額の積算根拠 一定の期間の経過を業務の進行とみなし、当該業務に充てられる運営費交付金の全額を収益化
	資産見返運営費交付金	126,070,696	
	資本剰余金	—	
	計	6,507,468,652	

費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（費用進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
会計基準第81第３項による振替額		—	—（会計基準第81第３項による振替額は無い）
合　　計		8,746,771,537	

⑶　運営費交付金債務残高の明細　（単位：円）

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画
23　年　度	業務達成基準を採用した業務に係る分	530,720,949	○基金事業で23年度に予定していた計画の一部が未達で、計画に対する達成率が87.7％となり、12.3％相当額（281,751,085円）を運営費交付金債務として翌事業年度に繰り越したもの。 ○退職一時金は、退職予定者の一部に退職日延期者が発生したため、相当額（248,969,864円）を翌事業年度に繰り越したもの。
24　年　度	業務達成基準を採用した業務に係る分	337,665,788	○基金事業で24年度に予定していた計画の一部が未達で、計画に対する達成率が86.2％となり、13.8％相当額（317,772,332円）を運営費交付金債務として翌事業年度に繰り越したもの。 ○退職一時金は、退職予定者の一部に退職日延期者が発生したため、相当額（19,893,456円）を翌事業年度に繰り越したもの。
25　年　度	業務達成基準を採用した業務に係る分	192,041,463	○基金事業で25年度に予定していた計画の一部が未達で、計画に対する達成率が92.6％となり、7.4％相当額（170,238,183円）を運営費交付金債務として翌事業年度に繰り越したもの。 ○退職一時金は、退職予定者の一部に退職日延期者が発生したため、相当額（21,803,280円）を翌事業年度に繰り越したもの。

８．運営費交付金以外の国等からの財源措置　（単位：円）

区　　分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘　　要
		建設仮勘定見返施設費	資本剰余金	そ　の　他	
施設整備費	267,201,621	—	33,611,857	233,589,764	
計	267,201,621	—	33,611,857	233,589,764	